

しべつ

人口のうごき(8月1日現在)

- ・世帯数 2,208世帯(-13)
- ・人 □ 7,231人(-29)
- (男) 3,590人(-18)
- (女) 3,641人(-11)

()内は前月比

編集発行/標津町民生部町民生活課広報住民係/標津町字標津3-5 ☎2-2131 印刷/標津印刷株式会社



▲標津港まつり「舟こぎ競走」

標津漁港で行われた威勢のよい「舟こぎ競走」。接戦の末「伊茶仁地区チーム」が優勝しました。

標津町民憲章

わたくしたちは朝夕国後島をのぞみ悠久の流れをたたえる標津川の恵みに育つた標津の町民です。

1. 健康で働き楽しい家庭をつくりましょう
1. 自然を愛し美しい郷土をつくりましょう
1. たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう
1. 心を豊かにし文化を高めましょう
1. 子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう

若い世代に伝えてください。
おじいちゃん、おばあちゃんの

「知恵と経験」

家族や地域社会のために役に立つことができると思いますか——全国の六十歳以上の人にこう尋ねたところ、およそ六割の人が「どちらかといえばそう思う」と答えています。

年をとってもまだまだやれる——この気持を家庭や地域社会で生かしていくには、お年寄りばかりでなくお年寄りを囲む家族や近隣の人々の努力も必要です。

九月十五日は「敬老の日」。この日を機会にお年寄りの社会参加について考えてみましょう。

お年寄りの役割

落語の世界の八っさん熊さんは、困りごとがあると横丁のご隠居の所へ相談に行きます。相談を受けたご隠居さんは、「お前さんがた、そんなことも知らないのかい」という具合で迷惑が袋」とか「生き字引き」と呼ば

つていますが、その実とてもうれしそうです。「それはだね」ご隠居は、半ば誇らし気に、少しもつたいぶつて話を始めます。このように、お年寄りは「知恵袋」とか「生き字引き」と呼ば

家庭で社会で活躍の場を

お年寄りのいるご家庭で注意していただきたいのは、「もう年なんだから」とか、「そんなことをさせては申しわけない」などと言って、お年寄りの行動に制約を加えてしまうことです。

これではお年寄りの方も、引退済み案になってしまいます。

「能あるタカは爪を隠す」ということわざがあります。しかし、持っている知識や技術は、人に与えて初めて価値が生まれるといつても過言ではありませ

ん。お年寄りが、自分の知識や技術を「たいしたことではない」と思っている、周りの人から

れて大切にされてきたものです。時は移り現代、マスコミの発達などでお年寄りの「生き字引き」的な価値は薄れてしまったかもしれません。しかし、お年寄りが家庭や社会にとって、大切な存在であることには変わりありません。

とかく夢見がちで、時には無謀な若者、それが若さの持つ特権といえますが、それに対してお年寄りには経験に裏打ちされた思慮深さや冷静に物事を見極める目があります。こうしたお年寄りならではの持ち味や特徴を、家庭や地域社会で、もっと役立たせてほしいものです。

お年寄りには三種の役割があるといわれています。

見れば価値あることかもしれない。家庭や社会で役割を見つけ、伸び伸びと行動できるようにしてあげてください。

特にいまは、核家族と呼ばれる、おじいちゃんやおばあちゃんのない家庭が多くなっています。ですから、育児のコツ、漬物のつくり方などお年寄りにしてみれば当り前のことも、若い世代には、知られていないこ

その一つは、職業上の役割や家庭での親としての役割などのように、年をとるとだんだん小さくなっていく役割です。

二つめは、投票の義務とか社会のことに関心を持ち続けることなどのように、年をとっても変わることはない役割です。

そして、三つめが、年を取ってから新しく生まれてくる役割です。民芸品作りの伝承、人生経験を生かした各種の相談活動などは、この三番目の役割といえるでしょう。——この役割こそ社会が必要としているお年寄りならではの役割なのです。

とが意外に多いものです。息子夫婦や娘夫婦と会うのは年に一、二回、というお年寄りもいらつしやるでしょう。若い世代との交流の場を持つという意味でも、地域社会での活動を通じ、お年寄りの持つ「知恵と経験」を若い世代に伝えてもらいましょう。



「毎日が日曜日」をどうするか

自分が第一線で働いているときは、「子供に後をゆずり、悠々と自分の思っていることに時間を使ってみたい」と考えるものです。しかし、現実はその時間が、与えられると、有効な使い方が分からず、自由な時間が増えて重荷になることもありませう。

その一方で、まったく自由な時間は、とれないというお年寄りもいます。「この年になってもまだ働かなければならない」と時々嘆いたりしますが、見方を変えれば、充実した毎日を送っているといえなくもありません。

お年寄りの自由な時間については、全国の六十歳以上七十五歳未満の男女を対象とした次のような調査があります。

▼自由時間の有無
仕事・家事などのための時間を除いて、自由になる時間がどのくらいあるかについて見ますと――。

ふだんの日は、自分の自由時間が「十分ある」とする人が六一・六%で、「ややある」の二〇%を含めると、自由時間があるとするお年寄りは全体の八割を超えます。

休みの日は、ふだんの日と比べて、自由時間が「十分ある」とする人が六九・六%とやや高くなっていますが平日と大きな違いはありません。ところで、その自由時間の過ごし方は、どうなっているのでしょうか。

▼自由時間の過ごし方

ふだんの日の自由時間の過ごし方ですが、五・九%の人が、「特になにもしていない」と答えています。しかし、その他の人は何らかの活動を行っていません。多い順に挙げてみましょう（結果は複数回答）。

- ① テレビ、新聞、雑誌の見聞き……七八・六%
 - ② 趣味、娯楽……三二・七%
 - ③ 家族とのだんらん……三二・一%
 - ④ 友人、隣人とのつき合い……二五・九%
 - ⑤ スポーツ……二六・二%
 - ⑥ 旅行・行楽……一一・六%と続きます。
- 一方、休みの日は「テレビ新聞、雑誌の見聞き」が少し減り（七〇・六%）、その分「家族とのだんらん」や「旅行・行楽」が増加します。



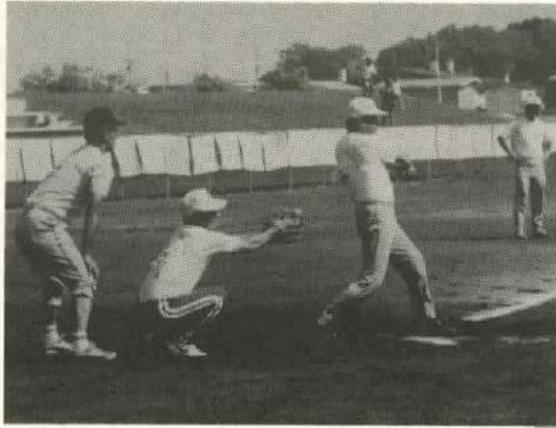
第一位がテレビ、新聞、雑誌というのは少し悲しいことです。年を重ねるにつれて友人、知人が少なくなり、やむを得ない面もあるでしょうが、もっと積極的に地域社会との交流に参加されてはいかがですか。じつとしてはますます一人はうちになっていくばかりです。趣味の仲間どうしが集ったり、ボランティア活動に参加するなど、自分から進んで社会に働きかけることで、生きがいや心のはりが生まれてくるのだと言えます。



お年寄りを大切に

9月15日～21日 敬老の日・老人福祉週間





▲いよいよ試合も終盤戦

チャリティーソフト

ボール大会ガンバレ24

延々24時間 201回戦の末 202対158

サーモンパワーズ 初優勝飾る

募金総額は—
九十二万一千二百二十六円

標津町社会福祉協議会主催の「チャリティーソフトボール大会・ガンバレ二十四」は、八月十八日午後六時から翌十九日午後六時まで、夜はナイター施設のある川北・上田組球場、日中は標津・町営鳩ヶ丘球場を会場に開催されました。

この催し、日本テレビ・STVが毎年実施している番組「二十四時間テレビ・愛は地球を救う」チャリティー募金に協力するかたちで行なわれました。

これは昭和五十四年に同番組から標津町に入浴乾燥車、やす

らぎ号が贈られていることから、そのお礼を兼ねてこの催しとなったものです。

大会は十八日午後六時から川北・上田組球場での開会式から始まり、同七時ナイター照明の中で、サーモンパワーズ—東浜町から崎無異までの海岸地区チーム、ミルクパワーズ—茶志骨、川北、古多様の酪農地区チームと標津町を二分しての対抗試合を開始しました。会場にはチャリティー募金を受け付け所が設けられ、応援に訪ずれる人たちが、ジュースの空カン利



募金もご協力いただきました▶

▼健闘をたたえて両チーム総監督が握手



| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 197 | 198 | 199 | 200 | 201 | 202 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 158 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 202 |



▲応援にも力が入ります



◀試合開始

用の募金缶や募金の入ったビンが次々と届けられていました。幸いソフトボール大会の両日は天候に恵まれ、ミルク対サーモンの白熱したゲームと応援する人たちで明け方まで会場は熱気につつまれていました。翌十九日午前五時に会場を標津・町宮嶋ヶ丘球場に移し、同日午後六時の終了時間まで対戦しました。

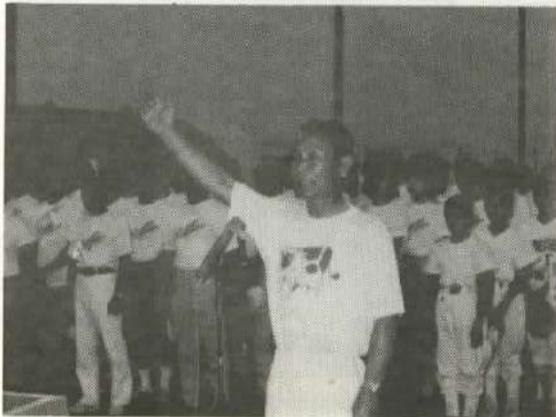
出場選手は両チーム合せて四百十五人、試合回数二百一回戦の末二百二対百五八でサーモンパワーズが初優勝を飾りました。この二十四時間ソフトボール大



会と合せて行なったチャリティ募金は、二十日に一日かかって金種別に区分し、根室信用金庫標津支店の協力で集計した結果九十二万一千二百二十六円の募金がありました。この金額は全額二十四時間テレビチャリティ事業に送りました。主催者側では、「予想以上の募金が集まり、皆さんのご協力で深く感謝します。来年も、より多くの人に参加してもらって、楽しい催しにしていきます」と来年以降もこの大会を継続していきたいとしています。

▲選手宣誓

▼24時間ソフトボールの開幕



絵画二点寄贈受ける

中標津町小森亨さんサダさん夫妻から

中標津町のおしどり画家で知られる現代水墨画協会会員小森亨さん、ちぎり絵で知られる小森サダさん夫妻から作品二点が八月二十日標津町に寄贈されました。

作品は、小森亨さんから一九八三年現在絵画代表作家弘展出品作品で墨絵の「山湖」、小森サダさんから一九八三年スペイン美術賞展出品作品のちぎり絵「

町では、寄贈を受けた絵をよ

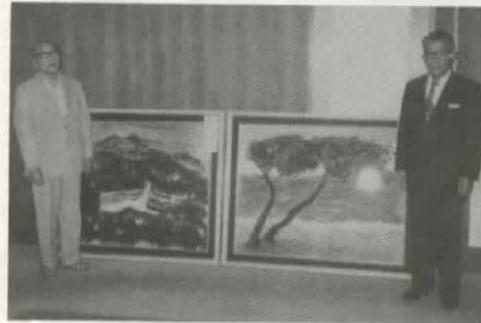
第十二回標津港まつり

標津漁港を中心に多彩な催し

第十二回標津港まつりは、八月十二日日曜日に標津漁港をメイン会場に盛りだくさんの催しが行われました。まつり当日は晴天に恵まれたものの、終日強い風にみまわれましたが、呼びもの舟こぎ競走、ミニペロン競走にはおおせいの人がつめかけ声援をおくっていました。

また、標津漁協事務所前には標津町の特産品、名産品を格安に即売する売店が出店し、標津町の味と香りを買い求める人々にぎわっていました。会場ではトドワラ太鼓演奏、カラオケ勝抜き歌合戦の催し行われました。気分を一層盛りあげました。夜は標津音頭パレードを先頭

り多くの人に、観賞していただく目下展示場所を検討しています。



にネプタパレードが、標津市街をねりあるき、標津港まつりを締めくくりました。



伝えたい、私のハート。標津町'84ふれあい広場

9月8日(土)～9日(日)(雨天の時は9月16日(日))町営スケートリンク特設ステージ

9月9日(日)

市中パレード

・午前9:00駅前出発～町営スケートリンクへ

開会式

・午前10:00～町営スケートリンク 小・中・高校生募集作文の発表・表彰

ふれあいコンサート

・午前10:30～小・中・高校生鼓笛・プラスバンド演奏

●体験コーナー

・午後12:50～車イス介護講習会・ヒューマンガイド講習会
午後1:30～車イスタイムトライアル・車イスオリエンテーリング・盲導犬歩行体験・アイマスク歩行体験

関連行事 9月8日(土)午前9:00～午後4:00・9月9日(日)午前9:00～午後3:00

障害者福祉展・ふれあいの店・らくがき広場・福祉相談コーナー(9月9日(日))テント映画館にてアニメ映画上映

ふれあい広場協賛 第20回しべつ秋あじまつり

9月9日(日)(雨天の時9月16日(日))

- 秋あじの原価・販売
- 秋あじ網おこし
- サーモンダービー
- 秋あじ・やまべつかみどり
- トドワラ太鼓
- ちびっ子広場(ゴーカー)など



主催/標津町社会福祉協議会 主管/標津'84ふれあい広場実行委員会

第12回標津町老人スポーツ大会

昨年に引き続き 黄(川北・北標津)チーム優勝

今年で十二回目を迎える標津町老人スポーツ大会が、八月一日、忠類小学校グラウンドを会場に行なわれました。

この大会は、毎年一回六十歳以上のお年寄りが参加して行なわれているもので、今年は町内各地から二百十五人が集まり軽スポーツを楽しみました。

大会は、最初に住吉町の浜田国治さんが聖火台に火をともしたあと、町長、町議会議長らが「元気に頑張ってください。」と



あいさつをしました。これに答えて、地元忠類の斉藤正一郎さんが「いっしょうけんめい競技しますと選手宣誓をしました。このあと選手は赤チーム(標津・山茶志骨地区)、白チーム(伊茶仁・忠類・浜茶志骨地区)黄チーム(川北・北標津地区)青チーム(古多糠・薫別地区)の四つに分かれ得点を競いました。

競技種目は、徒競走、玉入れなどのほかにボールをころがしてピンをたおす「ボーリング競

走」や、ゲートボールを使った「ナイスショット」など十六種目あり、選手たちは途中でころんだ人もありましたが「まだまだ若い者には負けません。」といった感じで、一日中はりきっていました。

また、それぞれのチームでは工夫をこらした衣装を身につけて応援合戦も行なわれ、大会を盛り上げていました。

大会のほうは、他を寄せつけず黄チームが九十四点で優勝しました。準優勝は赤チームで六十七点、第三位は青チーム六十二点、第四位は白チーム四十五点でした。

この日はそれほど暑くもなく絶好のスポーツ日よりで、終始盛り上がり、楽しい大会でした。大会は、桜木町の本村幸一さん(町老人クラブ連合会長)の万三才三唱で幕を閉じ、それぞれ地元に戻って大会の健闘を祝して祝宴を行なっていました。

なお、来年は八月に標津でこの大会が行なわれる予定です。

収穫の秋

北標津小中学校から

町立病院に新鮮野菜届く

北標津小中学校(坂脇安雄校長・児童数四十六人)の児童生徒代表三人が、八月二十二日午後町立病院の入院者に、収穫したばかりのキュウリ、ナスなどの野菜を贈りました。

これら野菜はこの春から、児童たちが丹精してきただけに味も良く、また、今年は天候に恵まれたこともあって、いずれも大ぶりにできています。病院では贈られた新鮮野菜をさっそくこの日の夕食に利用しました。この新鮮野菜を味わった人たちは「子どもたちが、心をこめてつくっただけに、味は格別です。」と大変喜んでいました。



丹精込めた新鮮野菜です。

あしらせ

秋グマに 注意を

秋の行楽シーズンです。溪流での魚釣り、ハイキング、キノコ採りなど、自然の中で過ごすことは本当に気持ちのよいものです。山奥に入るときにはヒグマに十分注意しましょう。

秋のヒグマは、冬ごもりの準備のために、ヤマブドウ、川魚などを求めて山野を歩き回ります。入山するときには、役場農林課や営林署等でヒグマに関する情報を聞き、出没している場

合には入山しないようにしましょう。また、出没の情報がなくとも、ヒグマに遭遇しないよう次の点に注意しましょう。

- 早朝、夕方、雨の日などヒグマが活発に行動する時間帯なので、入山をさける。
- 鈴、笛などを鳴らして人間の存在をヒグマに知らせる。
- 食べ残し、空き缶などは必ず持ち帰る。
- 単独行動を避け、グループで行動する。
- ヒグマを目撃した時は、役場農林課に日時、場所をお知らせください。

ガスメーター の点検を

ご家庭の台所等に取り付けられているガスメーターには、検定の有効期間があります。

計量法では、正しい計量が行われるように、いろいろ計量器について検定の有効期間を定めています。ガスメーターの場合

合は七年間（ただし、器種により異なるものもあります。です。この有効期間を過ぎると、指示量に狂いが出たり、あるいはもつと恐ろしいガス漏れによる事故も起きかねません。このため有効期間のすぎたメーターを取り引きに使用することは禁止されています。

各家庭で点検確認を行い、万一、有効期間満了のメーター器について取り替え忘れがあった

場合は、すぐ取り引き事業者に連絡し、交換してもらってください。

表示部は、目盛板近くに封印用鉛で、表には検定証印を、裏側に有効年月を表示しています。

道産品愛用 標語の募集

いま、道内各地では、地場産業の振興と地域づくりを結びつける「北海道一村一品運動」が大きな高まりとなって、地域産品の掘り起こしなどが盛んに行われています。

これら地域産品を含めた道産品の需要の拡大を図ることは、地場産業の振興と地域経済の活性化、ひいては道民生活の向上にとって極めて大切なことです。このためには、生産、流通等に携わる企業の方々の自助努力が不可欠なことはもちろんですが、地域住民の皆さん方も、道産品に対し積極的な関心をもつことが必要です。

このようなことから、道では道産品の愛用意欲の高揚と需要

の拡大を図るための道民運動として、「バイ・ホッカイドウ運動」を繰り広げることとし、この運動の一環として、広く道民の皆さんから、道産品愛用に関する標語を募集することとしました。多数ご応募くださるようお願いいたします。

● 応募規定
内容
道産品の愛用を内容としたもの。
応募方法
官製はがきを使用。一枚に何点記入しても有効とします。
締め切り日
十月十五日(日)
送り先・問い合わせ先
◎六〇 札幌市中央区北三条西六丁目 北海道商工観光部 商業流通課 電話番号〇一一(二三一)四一一(内線二五四八)

● 応募上の注意
応募に当たっては、必ず住所氏名・年齢・性別・職業・電話番号を記入してください。
入選作品の発表
十一月上旬

国鉄だより (No.24)

オールお座敷列車
北海道一周 2,000kmの旅
期日/10月1日(月)~7日(日)
旅行代金/120,000円

お問い合わせ・お申し込みは
根室標津駅2-2023・川北駅5-2038

空き缶ゼロ クリーン 標津町

十月七日(日)は空き缶ゼロの日。この日を中心に、標津町でも一斉回収活動が行われます。

空き地や道路わきには、あい変わらず投げ捨てられた空き缶や空き瓶が目につきます。

私たちの身近かな所から、空き缶をなくし、美しい町をつくりましょう。空き缶ゼロ・クリーン標津町にご協力を。

こんにちは 国民年金係です

誕生日には現況届を

現況届は、国民年金を受けている方が、引き続き年金受けられるかどうかを調べる大切な手続きです。その手続きを怠ると年金の支給を止められることがありますからご注意ください。

現況届の用紙は、提出時期のおよそ1ヶ月前に社会保庁からお送りしますので、必要な事柄をご記入のうえ、役場戸籍係で証明を受けて社会保険庁へ返送してください。



移動年金相談所を開設

本格的な高齢化社会を迎えるにあたって老後の生活を支える「年金」に対する期待と関心が、非常に高まりをみせております。

そこで、年金のしくみを正しく理解し、認識を深めていただくため、毎年10月を「国民年金制度推進運動月間」と定め、全国一斉に推進運動を展開します。

この期間中、町では、みなさんが身近な場所で気軽に相談ができるように「移動年金相談所」の開設を、また、各団体、地域からの要望により「国民年金制度説明会」を実施します。

日ごろ疑問に思っていること、わからないことなどこの機会にぜひご相談ください。

◎移動年金相談所

- 10月4日 中央公民館
- 10月5日 川北公民館

※時間はいずれも午前10時から午後4時までです。

なお、前記相談日以外は、役場窓口でも相談を受けています。

お気軽にどうぞ。



国民年金の請求を忘れずに

あなたも北海道の 新しい計画づくりに 参加しませんか！

我が国では、高齢化や国際化あるいは情報化、技術革新が進展しており、こうした動きは、今後、私たちの生活や産業経済に大きな変化をもたらすことが予想されます。

道は、このような時代の変化を踏まえ、二十一世紀に至る本道の経済社会を展望しながら、これからの北海道の進むべき方向を示す「新しい総合計画」(新計画)の策定に取り組んでいます。

新計画の策定に当たっては、

道民の皆さんの英知と創意を反映することが何よりも大切と考え、広く道内の各界各層の方々から、二十一世紀の北海道づくりについて意見をきくことになりました。

この一環として、道民の皆さんからの意見を直接きくための「道民の意見をきく会(仮称)」を支庁ごとに開催することとし意見発表者を公募しています。

あなたも、北海道の新しい計画づくりに参加してみませんか。

- 開催時期 十一月予定
- 開催場所 支庁所在地
- 応募資格 支庁管内に居住する満二十歳以上の

方。

- 応募期間 九月十七日まで。
- 応募に関する問い合わせは、支庁地方部振興課まで。

マイホーム と税金

マイホームづくりに関係のある税金と、そのあらましは次のとおりです。

〔登録免許税(国税)〕

土地や建物を取得して登記するときにかかる税金で、市町村の固定資産税評価額に税率を掛けて税額を計算し、登記申請の際に納付します。

なお、住宅の所有権移転登記や保存登記については、その登記が一定の要件に当てはまる場合は、税率が軽減される特例があります。

〔不動産取得税(道税)〕

土地や建物を取得したときにかかる税金で、市町村の固定資産税評価額に税率を掛けて計算します。

なお、一定の要件に当てはまる住宅を取得したときは、税額が軽減される特例があります。

〔所得税の住宅取得控除(国税)〕

自分が居住するために、一定の要件に当てはまる住宅を取得したときは、入居した年から三年間、一定額が所得税額から控

電話局だより <No.36>

全国どこからかけても料金後払い クレジット通話を どうぞ!!

●お問い合わせ 根室標津電報電話局 ☎2-2300

除されます。



健康と
医療費を考える

〈身近な医師を〉

万が一病気になる時は、信頼できる医師に診てもらいたい。だけれどもそう思っているはず。そのためには、ふだんから、気軽に何でも相談でき受診できるかかりつけの医師を決めておきましょう。

いつも診てもらっている身近な医師なら、あなたの体の調子健康状態についてだれよりもよく知っているわけですから、いざというときには、より適切な処置と助言が得られるはず。さらに、あなたの職業や家庭環境から食事や睡眠のとり方、生活に即したキメ細かな指導を受けることができます。その意見では、かかりつけの医師はあなたの健康コンサルタントとい

ことができます。

一方、ちよつと体の調子が悪いからといつては、大きな病院に行く人がいます。しかし、これは考えものです。詳しい検査をしたり、入院しなければ診断や治療が難しい患者の場合は別ですが、大きな病院へは、かかりつけの医師の意見をきいて行くようにしましょう。

かかりつけの
医師を
決めておこう

〈医師の上手なかかり方〉

受診する場合は、自分の病歴を正確に話したり、医師の指示を忠実に守るといった患者としての心がけや態度も医療効果をあげる上で有効です。医師にかかるときは、次のような点に気をつけましょう。

①病状を話すときは、手短かに順序よく、要点を述べる。前も



- つてメモを用意するのも一つの方法です。
- ②過去の病気や前に受けた医療のことなどは、できるだけ詳しく話す。
 - ③人間ドックに入ったときの検査データなどがあれば持参する。
 - ④日常生活での習慣は、なんでも隠さず話す。常用している薬、酒の量、喫煙量など、あり
 - ⑤医師の指示は必ず守る。その上で解決しないことがあれば再び医師の指示を受けるようにし、自分勝手な判断はしない。
 - ⑥疑問点があれば、そのままにしておいたり自己流の解釈をせず、はっきり質問する。
 - ⑦医師の意見を聞かずに、勝手に医療機関を変えないこと。

友好都市大畑町と
東北の旅

特別企画

- 〔期 日〕 昭和59年10月16日(火)～19日(金)3泊4日
- 〔人 員〕 45名(定員になり次第締切ります。)
- 〔申 込 金〕 15,000円(旅行代金に充当します。)
- 〔旅行代金〕 86,000円(根室標津発着)
- 〔行 程 表〕

| 日次 | 期日 | 曜日 | 行 程 | 宿泊地 |
|----|-------|----|---|------|
| 1 | 10/16 | 火 | 根室 8.42 標津 11.20 茶路 14.11 小牧 21.15 4320D 根室標津 茶路 小牧 | 船中 |
| 2 | 10/17 | 水 | 野辺 6.30 沢地 7.40 野辺 9.00 野山 12.00 大相 13.30 薬研 16.30 薬研温泉 | 薬研温泉 |
| 3 | 10/18 | 木 | 野辺 8.00 野山 11.00 野山 13.00 野山 12.00 野山 13.00 野山 14.00 野山 17.00 薬研 野山 野山 野山 野山 野山 野山 | 古牧温泉 |
| 4 | 10/19 | 金 | 古牧 11.30 野山 12.00 野山 14.11 根室 15.32 野山 野山 野山 野山 野山 野山 | 根室標津 |

記入例 国鉄 船 ヒー飛行機 バス

〈主 催〉
あなたの旅のみちしるべ
東武鉄道グループ
東武トアベル
運輸大臣登録 一般旅行業第57号
E JATA 会員
一般旅行業務取扱主任者 島下 昇
群馬県高崎市下町1-10-10 東武ビル
☎(0154)23-6255

- お問合せ・お申込み■
〈共 催〉
- 標津町・町民生活課 ☎(01538)2-2131
 - 根室標津駅 ☎(01538)2-2023
 - 川北 駅 ☎(01538)5-2038

84 薫別川鮭クイズ

応募二、七七五通 当選者決定

その上日時は：
八月二十三日午前五時
四十五分でした。

標準町観光協会（会長谷藤正氏）では、今年初の試みとして「薫別川鮭クイズ」を実施してまいりましたが、八月二十三日午前五時四十五分に、待望の鮭がそとしてきました。

鮭がそ上したことから、町観光協会では、八月二十四日午前十一時から町役場会議室で、応募者全員のハガキを厳正に審査した結果、ピッタリとそ上日時を当てた人は二人でした。抽選の結果、「ピッタリ賞」の当選者は、苫小牧市の笹森吉蔵さんに決まりました。笹森さんには、

町観光協会から賞金五万円と副賞の札幌—釧路間の往復航空券と標準町内旅館宿泊券（二泊）が贈られます。

また、その上日時が近い人に贈られる「ニアピン賞」は、当選者が多く抽選の結果、三名が当選し、賞品として新巻鮭二十、詰一箱が贈られます。

ラッキー賞は、応募者全員の中から、抽選で二十名の方に新巻鮭一本が贈られます。当選者は次の方々です。▽ピッタリ賞△（一名）

苫小牧市 笹森 吉蔵さん

お誕生おめでとう。

| おなまえ | 住所 | 保護者 |
|-------|------|-----|
| 遠藤 力 | 新川上町 | 憲 博 |
| 神内 正成 | 緑 町 | 正 勝 |
| 吉田 昌人 | 北古多棟 | 浩 一 |
| 佐藤 麻衣 | 東川北 | 明 彦 |
| 松田裕美子 | 緑 町 | 雅 人 |
| 阿部舞優美 | 川上町 | 規 夫 |
| 野沢 隼人 | 弥 栄町 | 幹 夫 |

おくやみ申し上げます。

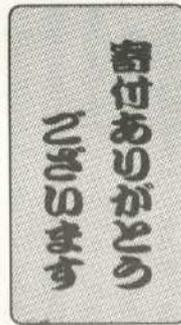
| おなまえ | 住所 | 年 令 |
|-------|-----|-----|
| 井南仁三郎 | 東川北 | 78 |
| 青葉 栄治 | 桜ヶ丘 | 71 |
| 上田 正造 | 伊茶仁 | 71 |
| 澤居 明人 | 東浜町 | 9 |
| 山口 ヨ子 | 本 町 | 77 |
| 四條 ハル | 寿 町 | 61 |
| 仲屋 トヨ | 寿 町 | 83 |

7月16日から8月15日までの届出分です。（敬称は略させていただきます。）

ラジオ 標準町だより
NHK釧路第1放送
1,341(KHZ)
●放送日●
9月13日
15:56~16:00

▽ニアピン賞△（三名）

町内薫別 一戸 和子さん
町内北標準 行田たかよさん
栃木県野木町 山野井公子さん
▽ラッキー賞△（二十名）
旭川市、川守田健雄さん他十九名の方。



▽標準・聖友標準では活動資金として社会福祉協議会へ

▽川北・青葉房江さんは香典返しを廃して社会福祉協議会へ

▽標準・米持仁志さんは出産祝い返しを廃して社会福祉協議会へ

▽川北・井南昭良さんは香典返しを廃して社会福祉協議会へ

▽伊茶仁・馴山ヒサさんは全快

へ 祝返しを廃して社会福祉協議会へ

街に笑顔をあいさつを

気軽に交すあいさつは人と人の潤滑油

～広げよう あいさつ運動～

十五日は「敬老の日」。とくにこの日にかぎってちやほやされたりすることをきらうかたが多いようです。お年寄りのかたには、なにかのたのしみになる贈り物とか、作るよろこびを持って、ようなものを差し上げては。

郵便局

「敬老の日」のプレゼントに「ふるさと小包」を

9月15日は「敬老の日」です。遠く離れて暮らしているおじいさんやおばあさんへ、また知り合いのお年寄りへ——「ふるさと小包」を贈ってはいかがでしょう。ふる里小包は、北海道の特産品86品目について、郵便局の窓口にお申し出いただくだけで全国どこでもお届けするものです。

文通で広がる友達の輪

手紙をもらうのはとてもうれしいものです。そして、遠くの友と夢を語り、自分の町を紹介する文通は、大変楽しいものです。郵便局には「郵便友の会」というサークルがあり、会員の文通活動などをバックアップしています。詳しくは、お近くの郵便局の窓口でお尋ねください。

編集後記

九月——夏の短い標準は、もう秋の気配。十日は十五夜。お団子にお酒、季節の野菜、ススキや秋草を飾り、お月さまに供えろという風習も、だんだんすたれてきています。こうした楽しい風習は、なんとか残していきたいものです。